

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年1月6日(2025.1.6)

【公開番号】特開2023-99889(P2023-99889A)

【公開日】令和5年7月14日(2023.7.14)

【年通号数】公開公報(特許)2023-132

【出願番号】特願2022-63(P2022-63)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 6 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月20日(2024.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球の進入が当否抽選情報の取得の契機となる始動領域と、  
前記当否抽選情報を用いて当否抽選を実行する当否抽選手段と、  
所定数を限度として前記当否抽選情報を記憶する記憶手段と、

前記当否抽選手段による当否抽選結果を報知するための装飾図柄、および、前記記憶手段に記憶されている前記当否抽選情報の存在を示す保留図柄が表示される表示領域を有する表示手段と、

前記装飾図柄が変動を開始してから当否抽選結果に応じた態様で停止するまでの変動中演出を実行する演出実行手段と、  
を備え、

前記変動中演出を構成する演出として前記表示領域に表示される画像である特定画像を用いた特定演出を実行することが可能であり、

前記特定演出は、

前記表示領域に表示されている前記特定画像が前記表示領域外まで移動するように表示される移動段階と、

前記移動段階の後、前記表示領域に前記特定画像が表示されない非表示段階と、

前記非表示段階の後、前記特定画像が前記表示領域内に戻ってきたように表示される再表示段階と、

を含む態様となる場合があり、

前記再表示段階においては、前記特定画像とともに、前記移動段階および前記非表示段階では表示されていなかった信頼度画像が表示されることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記信頼度画像として表示されうる複数種の候補画像が設けられており、

前記再表示段階では、複数種の前記候補画像のいずれか一つが表示され、他の前記候補画像は表示されないことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記非表示段階においては、前記特定画像が戻ってくるタイミングは示唆されないこと

50

を特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。

**【請求項 4】**

前記特定演出は、前記非表示段階の後、前記特定画像が前記表示領域に戻ってきたような表示がなされず、前記信頼度画像が表示されない態様となる場合があることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載の遊技機。

10

20

30

40

50